

## バードサンクチュアリと 海山道稲荷神社節分祭

主催：三重県・みえ歴史街道構想四日市地域推進協議会  
協賛：四日市市・菟野町・朝日町・川越町  
協力：海山道稲荷神社・味の素(株)東海事業所

平成23年2月3日（木）12時から15時に開催しました。  
2月とは思えない暖かな陽ざしを受け、総勢約120名が味の素（株）東海事業所敷地内の自然湖沼に飛来する野鳥の観察と解説を聞きました。  
また、海山道稲荷神社では日本一ほほえましいまつりといわれる狐の嫁入り節分祭行事を見学しました。



### 受付（海山道神社境内）と開会挨拶

好天に恵まれ県内各地から大勢の参加者が集まりました。佐藤協議会長より開会の挨拶があり、バードサンクチュアリや、珍しい節分行事の概要と行程の説明、注意事項など話しました。



徒歩10分程度、味の素（株）東海事業所へ移動しました。ここでは職員の方から製品の概要説明や、工場出来る前は辺り一帯が湿地帯であったこと、工場敷地内に天然湖沼があり、貴重な「水辺の自然」保全活動取組に至った経緯などをうかがいました。





「日本野鳥の会三重会員」の市川雄二さんから、野鳥の生態・観察のポイントなどパネルを使って詳しい解説をしていただきました。そのあと、小グループ毎に観察舎に入り双眼鏡や望遠鏡で観察をしました。

カモ・アオサギ・カワセミなど、冬鳥たちが水辺の自然を満喫していました。中でも溪流の宝石ともよばれるカワセミが見られて感動したとの感想が多く寄せられました。



海山道稲荷神社では、狐の面を着けた新郎新婦が、赤鬼青鬼の先導で嫁入り道具や笛・太鼓の楽人等と行列、境内を練り歩きます。この後狐の夫婦は特設舞台で婚礼の儀をとり交わした後、福豆を参拝者にまきました。この行事は毎年節分の日に行われ、ほぼえましい行事としてメディア等でも取り上げられています。

ご参加頂きました皆さま  
ありがとうございました